

Independent

令和4年12月20日 発行

No.10

美瑛町すだちの教室通信



～子ども も 大人も 使える便利アプリ～

子どもの困っていることを考えるとき、その子どもの生活上、学習上の困難は、本人の特性だけではなく、周囲のサポートや配慮などの環境との相互作用によるものと捉えることができます。特性によつての困難があつても、環境の工夫次第で活動や参加が可能になります。



例えば、視力が弱い場合は「めがね」を利用すると見やすくなり、活動に参加ができるようになります。また、聴覚過敏の場合はイヤーマフや椅子の脚カバーの使用、書くことが苦手な場合は黒板の写真撮影などの環境調整が知られています。

最近は様々なアプリがあり、便利アイテム（環境の工夫）として利用できるものがたくさんあります。今回は、学習補助やスケジュール管理に活用できるアプリの一部をご紹介します。詳しくは、参考HP 魔法のプロジェクト (<https://maho-pri.org/>) 等をご覧ください。



TimeTree [タイムツリー]

カレンダーの共有
チャットができ、待ち合わせなどの写真も添付できます。
学校からのプリントを写真で撮り整理することもできます。



Google アプリ

Google レンズや音声入力で検索できます。
写真で、プリント等の文字を読み取り、テキスト化したり読み上げたり翻訳したりできます。



LINE

リマインくんを友達追加すると、会話するだけで予定を教えてください。
カメラの文字認識機能でプリント等の文字をテキスト化したり翻訳したりできます。

〈1月の予定〉